



FC岐阜

株式会社岐阜フットボールクラブ

代表取締役社長 宮田博之 氏

## 高崎寛之選手、三島頌平選手のご紹介

高崎寛之選手は188cm、78kg大柄で遅くネアカのストライカーです。13年間で8チームでプレーをし、公式戦355試合に出場、89得点の結果を積み重ねて来た上に、2012年ヴァンフォーレ甲府、2014年徳島ヴォルティス、2018年松本山雅FCでJ1昇格を3回も経験した選手です。

オフ日には愛妻ともうすぐ2歳の長男と松本で過ごし、近いので良い切り替えになっています。お兄さんはサッカーの指導の道に進み、郷里茨城県の強豪高校サッカー部の監督として、全国大会のベスト4まで進み、お互いが励みになるサッカー兄弟です。

高崎選手は「まだまだ長丁場が続く中、優勝経験者として言えることは、ここからの一戦一戦で大きな怪我人を出さないこと、たとえ調子を落とした選手が出て誰かがカバーして穴埋めして、必ず接戦を制して勝ち点を積み重ねること。」と話します。FC岐阜には若くて真面目でひた向きの選手が多いが、ここからは厳しい暑さと連戦の中で、元気な声を出してガムシャラにパワフルにプレーしてチームの気迫を保つことも重要です。

目標は自分のコンディションを更に上げて、得点で貢献して優勝することであり、好きな言葉は「臥薪嘗胆」、確り自主トレと練習で精進して、試合で結果を示して行けるようにします。岐阜は暖かいファン・サポーターが大勢で、いつも感謝

しています。今は交流が出来ないのが残念ですが、これからのプレーで皆さんに喜んで貰いたいと決意しています。

三島頌平選手は、FC岐阜の唯一人の岐阜県出身です。帝京大可児高校時代には3年連続してユース世代の日本代表に選ばれ、中央大学での活躍を経て2018年に新加入した地元の期待の星です。今シーズンは今まで以上の合宿効果に加えて、新型コロナウイルス禍で開幕が大幅に遅れた分、その時間をフィジカルトレーニングや筋トレに励むことが出来て身体も走りも一回り遅くなり、控えめな彼に自分でも自信が持てるようになったと言わしめるくらい好調です。

今年は攻守の要の重要なポジションを任されて、ここから起点でドラマが始まる役割に充分な認識と手応えを持ち合わせています。全てはICHIGANで一年で達成し、J2昇格を結果で示す決意です。

三人兄弟の真ん中で育ち、調整やコミュニケーション能力には、たけています。信条は人は十人十色であり、夫々皆違う個性を持っている中で自分が相手に求めることや、相手が自分に求めることも皆違うことをよく理解して行動することです。要のMFにふさわしい言葉であり、クラブ目標のJ3優勝と個人目標の全試合出場と勝利への貢献を果たすには、時には大胆な展開も期待したいです。



背番号: 9 高崎寛之 選手 FW

写真: ©Kaz Photography/FC GIFU



背番号: 6 三島頌平 選手 MF

写真: ©Kaz Photography/FC GIFU